

# Chapter 5 | 法政大学大学院の「研究科・専攻」

## 大学院

分野	研究科名	専攻名	概要	課程	授与学位	キャンパス	掲載ページ
人文科学分野	人文科学研究科	哲学専攻	古代ギリシア哲学、近代ヨーロッパ哲学、現代哲学、論理学などにより、西洋哲学を中心に教育研究を進めています。	修士課程  博士後期課程	修士（哲学） 博士（哲学）	市ケ谷	P16
		日本文学専攻	古代から近代まで各時代の文学、言語、芸能を探究。文芸批評、中国・沖縄文学などの関連科目を幅広く配置しています。	修士課程  博士後期課程	修士（文学） 博士（文学）		P18
		英文学専攻	英米文学、演劇、英語学、言語科学などの専門教育を行います。学内または提携大学院の豊富な科目も選択できます。	修士課程  博士後期課程	修士（文学） 博士（文学）		P20
		史学専攻	日本・東洋・西洋史の3分野の広範な授業を開講。伝統的な研究方法を重んじながら、最前線の研究成果も取り入れています。	修士課程  博士後期課程	修士（歴史学） 博士（歴史学）		P22
		地理学専攻	自然地理と人文地理の2本柱で、幅広く複合的な領域をカバーします。どちらかに重心を置きつつ、個別の研究を進めます。	修士課程  博士後期課程	修士（地理学） 博士（地理学）		P24
		心理学専攻	知覚・睡眠・発達・発達臨床・言語・教育・行動分析・犯罪・社会・記憶・学習・音声学といった多様な領域を指導します。	修士課程  博士後期課程	修士（心理学） 博士（心理学）		P26
		国際日本学インスティテュート	人文科学研究科を横断する形で設置・運営され、専攻にとらわれない多彩な授業が展開されています。	修士課程  博士後期課程	修士（学術） 博士（学術）		P28
国際文化研究科	国際文化専攻	文化の「国際性」と「情報性」を研究し、インターカルチュラル・コミュニケーションを探究します。	修士課程  博士後期課程	修士（国際文化） 博士（国際文化又は学術）	市ケ谷	P30	
経済学研究科	経済学専攻	経済学、統計学、経済史などの基本科目から経済地理や社会政策など幅広く選択でき、上級レベルの経済理論（ミクロ・マクロ）も開講しています。	修士課程  博士後期課程	修士（経済学） 博士（経済学）	市ケ谷・多摩	P34	
法学研究科	法律学専攻	現代社会の多様な問題を法的に分析し、法的な思考過程を経て最善の解答を生み出す能力を養成します。	修士課程  博士後期課程	修士（法学） 博士（法学）	市ケ谷	P38	
政治学研究科	政治学専攻	オーソドックスな政治学から、都市政策、フェミニズムやジェンダー論など新領域の独創的な科目まで幅広く解説します。	修士課程  ※一部夜間開講 博士後期課程	修士（政治学） 博士（政治学）	市ケ谷	P40	
	国際政治学専攻	時代の要請に応える、世界政治、国際開発、地球環境、平和構築、人間の安全保障などの諸分野の研究教育が充実しています。	修士課程  ※一部夜間開講	修士（国際政治学）		P42	
社会科学分野	社会学研究科	社会学専攻	日本だけでなく、世界で問われている21世紀の社会的課題を認識し解明するために、「人間論的関心を柱にした社会問題の社会学」を中心に、隣接する諸科目を配して研究活動を行います。	修士課程 社会学コース  博士後期課程	修士（社会学） 博士（社会学）	多摩・市ケ谷	P44
				修士課程 メディアコース		博士後期課程	
	経営学研究科	経営学専攻	経営の基礎から応用までの理論的なアプローチに加え、現実の企業活動や社会現象を実証的に分析するためのさまざまな手法が学べます。	修士課程  博士後期課程	修士（経営学） 博士（経営学）	市ケ谷	P48
				修士課程			
	人間社会研究科	福祉社会専攻	「福祉」や「まちづくり」に関する高度職業人（ソーシャルワーカー、政策立案者など）、研究者の養成を目的としています。	修士課程  ※一部夜間開講	修士（福祉社会又は学術）	多摩・市ケ谷	P52
		臨床心理学専攻	心理臨床の分野で活躍する高度職業人（臨床心理士）と、臨床心理学の実践と科学に関わる研究者の養成を目的としています。	修士課程	修士（臨床心理学）	多摩	P54
		人間福祉専攻	次代の人間福祉を総合的に実現するための理論的かつ実践的研究者を養成することを目的としています。	———	博士後期課程	博士（人間福祉又は学術）	多摩
	政策創造研究科	政策創造専攻	豊かで持続可能な地域社会を実現する革新的な政策を研究・デザインし、それらを実現できる人材を育成します。	修士課程	修士（政策学） 博士（政策学又は学術）	市ケ谷	P58
	公共政策研究科	公共政策学専攻	グローバル化・知識基盤社会、人口減少社会における総合的な政策提言能力を身に付けた高度職業人、研究者を養成します。	修士課程	修士（公共政策学） 博士（公共政策学）	市ケ谷	P60
		サステイナビリティ学専攻	持続可能な循環型社会の構築に貢献できる人材を養成します。	修士課程	修士（サステイナビリティ学） 博士（サステイナビリティ学）		P62
キャリアデザイン研究科	キャリアデザイン学専攻	最先端のキャリアデザイン学分野を体系的に学べる日本で初めての研究科です。	修士課程	修士（キャリアデザイン学）	市ケ谷	P64	
連帯社会インスティテュート	連帯社会インスティテュート	新しい地域社会や国づくりの発展に貢献できる「新しい公共」の担い手を養成します。	修士課程	修士（学術）	市ケ谷	P66	
スポーツ健康学研究科	スポーツ健康学専攻	人文社会から自然科学まで、多面的なスポーツ・健康について教育研究を進めています。	修士課程	修士（スポーツ健康学）	多摩	P68	
自然科学分野	情報科学研究科	情報科学専攻	ITを通じ、情報化社会、知識社会と呼ばれる、これからの新しい時代を築く人材を養成します。	修士課程  博士後期課程	修士（理学） 博士（理学）	小金井	P72
	デザイン工学研究科	建築学専攻	建築に関わる7つの項目の素養や能力を養い、建築と都市に関わる専門職業人、教育・指導者、研究者を養成します。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）	市ケ谷	P74
		都市環境デザイン工学専攻	社会基盤などを設計・建設・整備する手法を習得し、環境を保全・再生していくことのできる技術者を養成します。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）		P76
		システムデザイン専攻	さまざまな側面から総合的にユーザビリティを追究。複雑な社会に存在する諸問題に対応できる技術者や研究者を育成します。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）		P78
	理工学研究科	機械工学専攻	材料力学、熱力学、水力学などの専門科目や、機能性材料、宇宙工学、環境エネルギー工学など先端的な研究指導を行います。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）	小金井	P80
		電気電子工学専攻	電気電子工学分野に重点を置き、最新設備を利用しながら現代の科学技術を支える先端技術の基礎から応用まで研究します。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）		P82
		応用情報工学専攻	ICT、クラウド、コネクテッドネットワークなど高度情報化社会を支える実用的かつ高度な最先端システムを研究分野にしています。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）		P84
		システム理工学専攻 創生科学系	理工学の基幹をなす物理科学、情報学の社会基盤である知能科学、融合領域の人間科学について研究を行います。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）		P86
		システム理工学専攻 経営システム系	数理、人間を要素として、これらをつなぎ、付加価値の高いシステム構築法を研究します。	修士課程  博士後期課程	修士（工学） 博士（工学）		P88
		応用化学専攻	幅広い産業界において化学の専門的な知識を生かして持続的社会的構築に貢献できる人材養成を行います。	修士課程  博士後期課程	修士（理工学） 博士（理工学）		P90
生命機能学専攻	生命機能学と植物医学の2つの領域、ゲノム、タンパク質、細胞、生命システム、基盤植物医学、実践植物医学の6分野について研究します。	修士課程  博士後期課程	修士（生命科学） 博士（生命科学）	P92			
情報科学研究科・理工学研究科※	総合理工学インスティテュート (IIST)	グローバル社会において総合理工学分野のリーダーとして活躍することができる人材を養成します。	修士課程  博士後期課程	所属専攻による		———	

※詳細については、IISTのHPをご参照ください。

## 専門職大学院

研究科名	専攻名	概要	課程	授与学位	キャンパス
法務研究科（法科大学院）	法務専攻	現代社会に生じる多様な法律問題に対して適正かつ迅速に対応できる、創造的応用力を備えた市民のための法曹を養成します。	専門職学位課程	法務博士（専門職）	市ケ谷
イノベーション・マネジメント研究科	イノベーション・マネジメント専攻	基礎・専門・応用に分かれた高密度カリキュラムと、実践力を備え、革新を起こすことができるビジネスのプロフェッショナルを育てます。	専門職学位課程	経営管理修士（専門職） 経営情報修士（専門職）	市ケ谷

※専門職大学院については、別刷の専用パンフレットにて詳細をご確認ください。